

第3回寒川地区学校再編計画地域協議会 会議録

日 時：平成19年12月7日（金）午後7時30分から9時40分

場 所：寒川公民館

参加者：委員14名（欠席2名）

事務局：教育総務課長、学校教育課長、担当職員4名

傍聴人：なし

（会議内容）

1. さぬき市学校再編計画地域協議会の傍聴について

傍聴の手続き、遵守事項、会場の秩序維持の規定について委員に諮った結果、各出席委員より承諾を得る。

2. 議 題

（1） 第2回地域協議会結果の報告

事務局より第2回地域協議会結果の会議録を報告。

（2） 議 事

「小学校の適正配置について」

（質疑内容）

（委員）この地域協議会の趣旨を確認したい。また、再編計画にあたり、資金計画などは決まっているのか。

（事務局）さぬき市学校再編計画(案)に対して、地域協議会の意見を聞き、方向性を見極めたい。意見を基に最終的には、教育委員会が判断したいと考えている。

（委員）資料の中で、1校の改修工事（リホーム）が8億円とあるが、改修しても20年程度しかもたないのか。

（事務局）新築の場合は、以前は60年であったが、最近、国の指針は、47年。また、改修の場合は約20年程度である。

（委員）2校を1校にする場合の建築費は、資料で12億円。そのうち、市の負担は8億円と解釈していいのか。

（事務局）そのとおりである。

（委員）再編計画には、インフラ整備が必要であると思う。例えば、通学路の整備などは、どのように考えているのか。また、スクールバス等の経費などの

長期的な見通しはあるのか。

(事務局) 長期的な維持管理費の見込みは立てていないが、現時点での各施設の維持管理費の資料根拠はある。また、通学路の安全点検および不備な箇所の改良は必要である。

(委員) 再編には、いろんなケースが考えられる。そのための検討資料が必要ではないか。

(事務局) 今後、委員からの要望に対し、資料の提示をしていきたい。

(委員) 理想は、石田・神前小学校の立て替えである。しかし、財政的には厳しいと思し、今後の見通しも分からない。寒川地区の小学校は、計画(案)では新築を予定しているようだが、財政面も含め判断が難しい。

(事務局) 財政面については、概要ではあるが今後示していきたい。

(委員) 現施設の 2 校(神前小・石田小)を改築(新築)するのは、財政的に可能か。

(事務局) 2 校の立て替えは、財政的に厳しい。ただし、再編に時間がかかる場合は、現施設の耐震化をしなければならない。

(委員) 昨年、作成協議していた再編計画(案)に対し、本年は具体的な検討がなされるものと思っていたが。

(事務局) 再編計画(案)に対し、地域の意見や要望を聞かなければならないとの判断から市内 6 地区の協議会を設置した。地域協議会の協議の中で、具体策を作っていきたい。

(委員) 再編に必要な費用は、市全体で考えて欲しい。財政が厳しいのは分かるが、無駄なところは、まだまだあるはず。教育が大事なら集中的に投資してもらいたい。

(事務局) 確かに市の財政は厳しい。しかし、市としても教育には、力を入れていく姿勢である。

(委員) 再編で整備する費用は、今後、市民に負担として影響をするのか。例えば税金があがるとか。

(事務局) 市の債務としては残るが、再編による増税はない。ただし、負担が増える分、他の公共事業等には影響すると思う。

3. 次回の日程について

日時：平成 20 年 1 月 11 日（金）午後 7 時 30 分

場所：寒川公民館